

## 令和3年度 指定管理者年度評価シート

## 1 基本情報

施設名称	大阪市立青少年センター
施設所管課・担当	こども青少年局企画部青少年課（青少年企画）
条例上の設置目的	青少年に対し音楽、舞蹈、美術その他の芸術（以下「音楽等」という。）の創作、練習又は発表の場を提供することにより、青少年の自主的な音楽等の創作活動を支援し、青少年相互の交流を促進するとともに、青少年の文化と教養を高め、もって青少年の健全な育成に寄与することを目的とする。
業務の概要	(1) 講演会、講習会、音楽等の発表会の開催その他青少年の文化又は教養の向上に関すること (2) センターを青少年の利用に供し、その団体活動の育成を図ること (3) 青少年に対する各種の相談、指導及び助言を行うこと (4) 青少年の宿泊のための施設を提供すること (5) その他市長が必要と認める事業
成果指標	文化ゾーン利用者数／宿泊ゾーン利用者数
数値目標	18,100件／12,000人
指定管理者名	公益財団法人 大阪ユースホステル協会
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

## 2 管理運営の成果・実績

成果指標	文化ゾーン利用件数	宿泊ゾーン利用者数
数値目標	18,100件	12,000人
年度実績	12,397件	2,132人
達成率	68.5%	17.8%

## 利用状況

	当年度	前年度	前年度比
年間利用件数(文化ゾーン)	12,397件	15,114件	-2,717件
年間利用者数(宿泊ゾーン)	2,132人	941人	1,191人

## 3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	0	0	0	
	計画	0	0		
利用料金収入	実績	60,572,083	39,711,242	-62,133,917	・新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う施設の臨時休館や施設利用人数の制限等による施設利用者数の減
	計画	122,706,000	186,761,720		
その他収入 (自主事業収入等)	実績	89,746,928	108,195,420	32,457,928	・雇用調整助成金等予定外の収入による増 (なお、当年度実績には、大阪市からの補填額23,985,501円を含む。)
	計画	57,289,000	71,005,000		
合計	実績	150,319,011	147,906,662	-29,675,989	
	計画	179,995,000	257,766,720		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	73,205,345	79,563,405	-14,414,655	・施設の利用状況や利用実態に合わせた勤務シフトの見直し等による人件費の減
	計画	87,620,000	104,114,490		
物件費	実績	64,051,368	61,163,101	-28,579,842	・施設利用人数の減による施設管理費、光熱水費の減等
	計画	92,631,210	123,348,630		
その他事業費 (自主事業支出等)	実績	14,674,156	15,745,176	-8,013,844	・施設利用人数の減によるレストラン部門の経費の減等
	計画	22,688,000	30,303,600		
合計	実績	151,930,869	156,471,682	-51,008,341	
	計画	202,939,210	257,766,720		

## 令和3年度 指定管理者年度評価シート

## 4 管理運営状況の評価（1次評価）

## (1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
文化ゾーン利用件数	68.5%	-	・新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う施設利用人数の大幅な減少があったため、評価を「-」とした。
宿泊ゾーン利用者数	17.8%	-	同上

## (2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
管理運営費の縮減に取り組んだ。 <b>【人件費】</b> ・施設利用人数の減に伴い勤務シフトを見直し、経費を削減 ・宿泊者のいない昼間時間帯の予約・問合せ業務を文化ゾーンで対応 <b>【物件費】</b> ・緊急事態宣言による臨時休館中におけるホールの業務委託料、廃棄物回収委託料等を交渉により縮減 ・利用減少に伴い、日常清掃の時間短縮を行い経費を縮減 ・宿泊人数が少ない日は、浴室利用を男女で時間割し、水光熱費を縮減 ・WEBからの利用者登録および予約のWEB化促進による省力化の推進 ・電力会社の見直しおよび変更による光熱費の縮減	B	・本市からの業務代行料はなし。

## (3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	A	・宿泊ゾーンにおいて、10月以降、利用者獲得のために大学生・高校生を対象にした学割プラン、春休みには、子どもたちの自立の一助となるよう小中学生旅行応援プラン（保護者の同行不要、施設スタッフによる見守りを実施）などを行ない、若い年代の個人利用者が増加した。 ・ホール利用者にライブ配信やオンライン会議等に対応できるインターネット回線利用サービスを開始した。
施設の有効利用	A	新大阪周辺地区帰宅困難者対策協議会へ参加し、災害時には帰宅困難者に対する情報発信基地として機能することとなっている。
社会的責任・市の施策との整合性	B	

# 令和3年度 指定管理者年度評価シート

## 5 利用者ニーズ・満足度等

<p><b>【文化ゾーン関係】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>満足度について（5段階評価の平均値）           <ul style="list-style-type: none"> <li>①施設の使いやすさ（4.26）、②施設の清潔さ（4.33）、③スタッフの対応（4.31）、④総合的な満足度（4.40）</li> </ul> </li> <li>意見や感想など           <p>「安価で便利」「トイレが清潔なのがとてもよい」「Caféがあるので休憩も取りやすく、便利」「予約システムが使いやすい」「コロナ禍でも開いている」「音楽練習ができる」</p> </li> </ul> <p><b>【宿泊ゾーン関係】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>満足度について           <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>①スタッフのサービス</td> <td>満足 32件</td> <td>普通 6件</td> <td>②施設の清潔さ</td> <td>満足 32件</td> <td>普通 6件</td> </tr> <tr> <td>③料金</td> <td>満足 26件</td> <td>普通 10件</td> <td>やや不満</td> <td>1件</td> <td>未回答 1件</td> </tr> </table> </li> <li>意見や感想など           <p>「コロナ禍で広い部屋を一人で使わせていただき、大浴場も貸切りでゆったり過ごせた」「竹炭風呂はとても気持ちよくくつろげた。」「若いころに利用したYHの雰囲気もあり、懐かしい気分になった」「朝ごはんがおいしくて大満足」</p> </li> </ul>	①スタッフのサービス	満足 32件	普通 6件	②施設の清潔さ	満足 32件	普通 6件	③料金	満足 26件	普通 10件	やや不満	1件	未回答 1件
①スタッフのサービス	満足 32件	普通 6件	②施設の清潔さ	満足 32件	普通 6件							
③料金	満足 26件	普通 10件	やや不満	1件	未回答 1件							

## 6 外部専門家意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>施設において、新型コロナウイルス感染症防止対策がしっかり講じられていることは評価できる。</li> <li>管理運営費にかかる人件費や光熱水費の縮減など、工夫しながら経費削減に取り組んでいる。</li> <li>新大阪周辺地区帰宅困難者対策協議会への参加や駅マルシェの提携など、新大阪駅周辺での連携が進められている。</li> <li>コロナ禍でオンライン会議が普及しているが、会場でしかできない活動もある。ニーズを捉えてオンライン関係の機材や環境の整備を進めたり、オンラインと施設での活動とを併用できる工夫をするなど、ウィズコロナに向けた新しいニーズを捉えた利用しやすい施設運営を期待する。</li> </ul>
--

## 7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う施設利用人数の大幅な減少があったため、適切な評価ができないと判断した。
市費の縮減	B	コロナの影響による施設利用者数の減に伴い、勤務シフトの見直しや光熱水費の縮減など、経費削減に努めている。
管理運営の履行状況	B+	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊ゾーンにおいて、利用者獲得のために大学生・高校生を対象にした学割プラン、春休みには子どもたちの自立の一助となるよう小中学生旅行応援プランなどを行ない、若い年代の個人利用者が増加した。</li> <li>・ホール利用者にライブ配信やオンライン会議等に対応できるインターネット回線利用サービスを開始した。</li> </ul>
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	